

会 議 録

1. 会議名	清和台地区 学校のあり方について
2. 開催日	令和7年11月7日（金）
3. 出席者	市長、小西市長公室長、阪上企画財政部長、的場企画財政部副部長 田家総務部長、森田総務部副部長 担当部：石田教育長、岩脇教育推進部長、下内教育推進部理事 富本教育推進部副部長、荻野教育政策課課長補佐

4. 会議の目的
清和台地区の学校のあり方について議会へ説明するため、提出資料の内容を協議
5. 補足説明（現状、課題など）
清和台地区の保護者、児童に丁寧に意見を聞き、学校規模を大きくするために（各学年2～3学級にするために）統合することについて一定の賛成をいただいたため、「川西市立学校のあり方基本方針」に基づき、「清和台小学校と清和台南小学校の児童がひとつの学校でともに学ぶ環境をめざす。」という方向性を決定し、地域に伝えることにしている。 運営場所や開始時期に関しては、引き続き、保護者や地域の意見を聞きながら進めていくこととしている。 今後のスケジュールとしては、11月11日に総合教育会議を実施し、11月26日に厚生文教常任委員協議会、その後、12月13日、14日に地域説明会を実施する。
6. 担当部の方向性
厚生文教常任委員協議会では、以下に重点を置いて説明する。 （１）清和台小学校と清和台南小学校がひとつの学校でともに学ぶ環境をめざすという方向性は、保護者や児童の意見も反映して決定しているということ。 （２）今後の協議事項としては運営場所や開始時期、通学支援などを想定している。保護者や児童の意見を引き続き聞きながら進めていくということ。
7. 質疑・意見等
意見：選択肢D「その他の土地にて2校をひとつの学校にする」は可能性がないのではないか。選択肢として記載する必要はない。 意見：選択肢A「清和台小学校にて2校をひとつの学校にする」、B「清和台南小学校にて2校をひとつの学校にする」とC「清和台中学校の敷地にて2校をひとつの学校にする」は目的が異なる。小学校だけの統合にするのか、中学校も一緒にするのは目的を丁寧に説明すること。 選択肢Cであれば、中学校の敷地しかないのではないかな。 意見：運営場所を考える時に場所から検討するのではなく、教育環境としてのコンセプト（例えば、小学校だけ、小学校と中学校）が重要。 そのコンセプトを実現できる場所を考えてもらいたい。 意見：小学校と中学校を考える時には、インクルーシブ教育をさらに推進するため、養護学校も一緒に検討する必要があるのではないかな。

意見：コンセプト、場所、通学支援が決まったら、学校の運営方法を考えていく予定である。

意見：小学校と中学校の連携を考えていく上で、けやき坂小学校は清和台中学校の区域である点を踏まえ、将来的にはその視点も加えていく必要があるのではないか。

8. 結論

会議での意見を踏まえて内容を修正し、資料に基づいて市議会へ説明する。